

～建築の専門家と企画した旅！はじめてでも、再訪でも楽しめる～
フランス、スイス ル・コルビュジェの原点と
真髓の建築に触れる 8日間



カップ・マルタンの休暇小屋(フランス)



小さな家/ヴィラ・ル・ラク (スイス)



ラ・トゥーレット修道院(フランス)



ロンシャンの教会(フランス)



ユニテ・ダビタシオン(フランス)

(写真提供協力: © www.arch-map.jp)

《旅のお誘い》 近代建築の巨匠、ル・コルビュジェづくりの旅

“近代建築の巨匠”として知られるスイス出身の建築家、ル・コルビュジェ。2016年、世界のル・コルビュジェ建築の中で、17軒が「ユネスコの世界遺産」として登録されました(うち1軒は日本にある国立西洋美術館)。

今回のツアーでは代表建築が多くが残るフランスに加えて、コルビュジェの生まれ故郷のスイスを訪ね、コルビュジェの初期作品も見学します。このツアーでは、巨匠の代表作とルーツを辿り、**全17軒の世界遺産作品のうち、9軒を一度のツアーでご覧頂くことができます。**

ツアー前半は「カップ・マルタンの休暇小屋」、ラ・トゥーレット修道院を設計する際に参考にしたとされる「ルトロネ修道院」を訪ねます。「マルセイユ(ユニテ・ダビタシオン)」と「リヨン郊外(ラ・トゥーレット修道院)」では、ル・コルビュジェ建築に実際にご宿泊いただき、その建築を体感していただきます。

そして、スイスとフランスの国境沿い、美しい保養地でもあるレマン湖。その畔のコルソーに両親のために建てた「小さな家(湖の家)」。生まれ育った「ラ・ショー・ド・フォン」では、最初期の作品をご覧頂きます。ツアー終盤は後期の代表作「ロンシャンの教会」をはじめ、パリ近郊の代表作「サヴォア邸」「ラロシュ・ジャンヌレ邸」を見学します。

このようにル・コルビュジェづくりの旅ですが、今回のルートには、現在、世界で活躍中の日本人建築家の作品もございます。当ツアーでは、世界を代表する旬な現代建築の見学も盛り込んだ充実した内容となっております。

募集要項

■旅行期間：2018年10月28日（日）～11月4日（日）8日間 ツアーコード：7EC1

■旅行代金：428,000円（2名様1室利用の場合の1名様あたり料金）（注A）

（注A）上記の旅行代金以外に別途、国内外空港諸税・施設使用料、燃油サーチャージ、航空保険料が必要です。

（目安額合計 36,140円 /2018年5月30日時点/エールフランス航空利用の場合）

燃油サーチャージや空港諸税は航空会社による代金見直しや為替レートにより変動し、ご出発1か月前頃、残金ご請求時点の実費を徴収させていただきます。それ以降の為替変動による追加徴収、返金はございません。

■お一人部屋利用追加料金/64,000円

■ビジネスクラス利用追加料金、プレミアムエコミークラス追加料金：お問合せ下さい

□最少催行人員/12名様（最大25名様）

□食事/■朝食：6回、■昼食：3回、■夕食：3回 ※当ツアーには合計12回分の食事が含まれています。

□発着地：東京(羽田空港または成田空港)

□利用予定航空会社：エールフランス航空、KLMオランダ航空、日本航空、全日空、ルフトハンザドイツ航空、スイスインターナショナルエアラインズ、イベリア航空、ブリティッシュ・エアウェイズ

□添乗員/全行程同行してお世話します。

主な見所と訪問施設

2日目：コルビュジエ最期の地、カップ・マルタン



ル・コルビュジエが散策を楽しんだと言われる海岸(イメージ)



カップ・マルタンの休暇小屋

2日目：マルセイユ「ユニテ・ダビタシオン」



ユニテ・ダビタシオンのレストラン



部屋の一例(イメージ)

3日目：ルトロネ修道院、ラトゥーレット修道院



ルトロネ修道院



ラトゥーレット修道院

ラトゥーレット修道院の原案となったのがルトロネ修道院と言われます。両方の修道院を訪ねることで、影響や関連を発見することができるでしょう。

4日目：フィルミニのサン・ピエール教会



サン・ピエール教会

コンクリート造りの外観からは教会だと想像できないことでしょう。屋根に開かれた穴から幻想的な光が流れ込みます。

4日目：小さな家(コルソー)



小さな家(ヴィラ・ル・ラク)

▲38才のコルビュジエが両親のため、レマン湖畔に建てた。理想とする住居の機能性と快適性を併せもつ。

5日目：ラ・ショー・ド・フォン



ジャンヌレ・ヘレ邸

▲コルビュジエの生まれ故郷。26才の時、両親のために一人で設計した最初の住宅。

5日目：ロンシャンの教会

後期の代表作の一つ。建築家・安藤忠雄氏は20代の頃、初めてヨーロッパを旅した際、この教会と出会った。色ガラスを通して激しく教会内に落ちてくる光線に鮮烈な印象を受け、この教会に3日間通い続けたという。



ロンシャンの教会内部



※当パンフレットに掲載している写真の出典元(写真提供):コルビュジエ財団、フランス政府観光局、スイス政府観光局

旅行日程

	月日	訪問地	交通	時刻	日程
1	10/28 (日)	東京発 ニース着	航空機 バス	午前 深夜	□出発2時間前に空港へ集合。 ■成田または羽田空港発。空路、ヨーロッパ内都市乗り継ぎ、ニースへ。 ■ニース着後、ホテルへ。 < ニース (イビス・エアポート泊) > □機□
2	10/29 (月)	ニース (ロブリアヌ・ カップ・マルタン)	バス	午前	■ル・コルビュジエゆかりの地、ロブリアヌ・カップ・マルタンを訪ねます。「◎ <u>カップ・マルタンの休暇小屋 (世界遺産)</u> 」、「● <u>ボデ軒</u> 」、「● <u>ユニテッドキャンピング</u> 」、「● <u>ル・コルビュジエと妻イヴォヌの墓</u> 」へご案内します。
		午後 夕刻		■さらに、ル・コルビュジエも嫉妬したとい伝説のアイリーン・グレイ設計の「◎E1027」も見学します。 ■その後、マルセイユへ。 ■途中、「 <u>シャトー・ラ・コスト (安藤忠雄氏設計)</u> 」にて写真ストップ(外観のみ)。 ■ホテル着。★ <u>宿泊はル・コルビュジエ設計のユニテ・ダピタシオン (世界遺産)</u> にて < マルセイユ (ユニテ・ダピタシオン) 泊 (注1) > □機□	
3	10/30 (火)	マルセイユ (ルトロネ)	バス	午前	■コルビュジエがラトゥーレット修道院を設計するときの原案となった中世シトー派の「◎ <u>ルトロネ修道院</u> 」を訪ねます。
		夕刻		■その後、'10n郊外のラトゥーレット修道院へ。(昼食は移動途中で自由食です) ■着後、「◎ <u>ラトゥーレット修道院</u> 」を自由見学します。 ★ <u>宿泊はコルビュジエ代表建築一つ、ラトゥーレット修道院 (世界遺産)</u> にて。 < '10n郊外 (ラトゥーレット修道院) 泊 (注1) > □機□	
4	10/31 (水)	'10n郊外 (フェルミニ) (ジュネーブ) (レマン湖畔) ローザンヌ	バス	午前	■朝食後、世界遺産にも指定されたフェルミニの◎ <u>サン・ピエール教会 (世界遺産)</u> を見学します。その後、スイスにあるコルビュジエ建築の見学へ。
		夕刻		■ジュネーブにて、コルビュジエが最初に手がけたアパート「● <u>クラルテ (世界遺産)</u> 」、美しい保養地でもあるレマン湖のほとり(コレソー)に両親のためにつくった「◎ <u>小さな家 (世界遺産)</u> 」へご案内します。(注2) ■ホテル着。(夕食は自由食となります) < ローザンヌ (デ・デュック) 泊 > □機□	
5	11/1 (木)	ローザンヌ (ラ・ショード フォン) (ロンシャン) プザノン	バス	午前	■朝食後、ローザンヌ市内の「 <u>ロレックス・ラーニング・センター (妹島和世設計)</u> 」、「 <u>スイス連邦工科大学 (ドミニク・ペロー設計)</u> 」にて写真ストップ(外観のみ)。
		昼 午後 夜		■その後、ル・コルビュジエの生まれ故郷、ラ・ショードフォンへ。 ■ラ・ショードフォン着後、「● <u>ジャンヌ＝ベレ邸</u> 」を見学します。 ■その後、ル・コルビュジエの代表作「◎ <u>ロンシャンの教会 (世界遺産)</u> 」を見学。 ■その後、プザノンへ。 ■ホテル着。(夕食は自由食となります) < プザノン (イビス・プザノン・ラ・シテイ) 泊 > □機□	
6	11/2 (金)	プザノン発 パリ着	バス 列車	朝	■朝食後、プザノン駅へ。 ■途中、「 <u>プザノン芸術文化センター (隈研吾設計)</u> 」にて写真ストップ(外観のみ)。
		午前 昼 午後		■プザノン駅発。列車(TGV2等席)にて、パリへ。(昼食は列車内にて自由食予定) ■パリ'10n駅到着。ご希望の方は、離団し、フリータイム。(下記の返金はございません) ■その後、パリ郊外の「◎ <u>サヴォア邸 (世界遺産)</u> 」、「◎ <u>ラ・ロシュ＝ジャンヌ邸 (世界遺産)</u> 」へご案内します。 ■ホテル着。 < パリ (シタディーン・バスティュー・マレ) 泊 > □機□	
7	11/3 (土)	パリ発	航空機	午前	■パリ(シャルルド・ゴール)空港へ向かいます。 ■パリ発。空路、ヨーロッパ内都市乗り継ぎ、帰国の途へ。 ※パリ発の時間が夕刻以降となる場合、出発まで自由時間となります。 < 機中泊 > □機□
8	11/4 (日)	東京		夕刻	■成田または羽田空港着。解散。 □機□

<訪問見学> 「◎」 入場観光、「●」 下車観光 <お食事> □機内食 □朝食 □昼食 □夕食 □食事なし

青文字:ル・コルビュジエ関連建築、ピンク文字:世界遺産に登録されている作品、茶色文字:現代建築の名作

※上記日程や内容は、交通機関の運航や手配状況、その他の現地事情により、変更される場合がございます。

※日程表に記載された見学順やタイムスケジュール、発着時間は目安です。現場にて前後します。

※利用予定ホテル、(注1)、取消料(出発1か月前から発生)などの旅行取引条件、旅行条件等はP4をご覧ください。

※(注2)「小さな家」は通常見学できない時期に特別許可を得てのご案内となる関係上、12名以上でのみ見学可能です。

※当ツアーは特別企画のため、弊社一般ツアーの顧客割引、キャンセル料半額割引制度、各種割引券は適用対象外となります。

《お申込方法、お手続きの流れ》

①お申込み

お申込み希望のお客様は、以下ユーラシア旅行社まで、お電話、メール、FAXにて、①お客様の氏名(パスポートに記載のアルファベット氏名)、②ご住所、③ご連絡先(電話番号、メールアドレス)をご連絡ください。

ユーラシア旅行社 団体旅行部 担当: 吉田・栗山

TEL: 03-3265-3015 FAX: 03-3265-1395

Eメール: group@eurasia.co.jp

営業時間: 平日(月～金)10:00～18:00(土日祝休み)

②参加申込書の提出とお申込金のご入金

お申込みの受付後、参加申込書、旅行申込金(3万円)のご請求書をお送りします。所定の期間内にお手続きをお願いします。申込書とご入金を頂いた時点で、正式な申込手続きの完了となります。ご旅行残金はご出発1か月前頃のご請求となります。

③最終案内(旅のしおり)

出発当日のご案内、ご旅行詳細に関する最終案内(旅のしおり)をご出発の7～8日前にお送りします。

旅行日程について <時間・時刻の表記に関して>

日程表に記載されている時刻は目安の時間となります。道路状況などにより左右されますことをご案内させていただきます。時間帯の見方 早朝 04:00～06:00、朝 06:00～08:00、午前 08:00～11:00、昼 11:00～14:00、午後 14:00～17:00、夕刻 17:00～19:00、夜 19:00～22:00、深夜 22:00～24:00

ご宿泊について

- お部屋はツインルーム(2名様用)を2名様でご利用頂くことを基本としています。1名または奇数でご参加の場合、お一人部屋(追加料金が必要)となります。
- 「ツインルーム」には、2つのベッドマットが離れていないタイプ、セミダブルベッドとシングルソファベッドが設置されているタイプの部屋も含まれます。
- 相部屋をご希望の場合、必ずしも同年代の方と一緒にとは限りません。喫煙、禁煙のご希望にそえないこともございます。また、他に一人参加の相部屋希望の方がいらっしゃらない場合、お一人部屋となり、追加料金が必要となります。
- お一人部屋(シングルルーム)はお二人部屋(ツインルーム)と比べて手狭になることがあります。
- ホテルの部屋は、階層、部屋の向き、広さ、タイプ、調度品など、必ずしも同一でない場合があります。

(注) ユニテ・ダビタシオン、ラトゥーレット修道院でのご宿泊について
マルセイユのユニテ・ダビタシオン(Hotel Le Corbusier)、ラトゥーレット修道院は、部屋により広さや内装、設備(バスタブの有無)、部屋からの景色が画一的ではございません。部屋によって差や違いがありますことを予めお含みおき下さい。また、一般のホテルと比べ、かなり質素なものとなり、各部屋は浴槽のない、シャワーのみの浴室となります。

特にラトゥーレット修道院は本来修道院として建造された建物で、ホテル設備は、一般のユースホステルと同等とお考え下さい。部屋の幅1m90、長さ5mのほどのサイズ(右写真が部屋の一例)で、シングルベッドと洗面設備のみのお部屋となります。共同トイレ、共同シャワーのご利用となります。



ラトゥーレット修道院 (イメージ)

旅行取引条件及び旅行条件(一部抜粋) お申込の際は必ず旅行条件書(全文)をお受取りになり、事前に内容をご確認の上、お申込下さい。

- 募集型企画旅行契約
この旅行はユーラシア旅行社(東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館4F、以下「当社」とも呼ぶ)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は、当社が募集型企画旅行契約(以下「契約」)を締結することとなります。また、旅行条件は本書面によるほか、別途お送りする旅行条件書(全文)、出発前にお送りする最終日程表(確定書面)および当社旅行契約書(募集型企画旅行)の取次書となります。
- 旅行のお申し込み及び契約成立時期
(1) 所定の旅行参加申込書に所定の事項を記入の上、下記の申込金を添えてお申し込み下さい。申込金は、旅行代金の一部として充当します。
(2) 電話、郵便、ファックス、インターネット、その他の通信手段でお申し込みの場合、当社が予約の承諾の旨を通知し、当社が定める期間まで申込書の提出と申込金の支払いが完了します。
(3) 旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領した時に成立するものとします。
- 旅行代金に含まれるもの
(1) 旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金(特に明示のない限り、エコノミークラス)
(2) 旅行日程に明示した観光料金(バス等の乗り物料金・ガイド料金・入場料)
(3) 旅行日程に明示した宿泊料金及びサービス料金
(4) 旅行日程に明示した食事料金・税・サービス料金(機内食は除きます。)
(5) 航空機による手荷物運賃料金(航空会社にお任せが異なります。)
(6) 団員同行費用(団員同行コースの場合)、団体行動中のチップ
- 旅行代金に含まれないもの
観光料金は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。
(1) 日本国内における空港施設使用料、旅客保安サービス料、旅行日程中の各航空機乗降、運送機関の遅延付加運賃・料金(機内サービスおよび航空保険料)
(2) 超過手荷物料金
(3) 追加飲食代、クリーニング代、電話代、ホテルのボーイ・メイドへのチップ、その他、個人的性質の諸費用及びそれに伴うサービス料金
(4) お一人部屋を使用される場合の追加料金
(5) 日本国内におけるご自宅から発着空港までの交通費・宿泊費
(6) 傷害・疾病に関する治療費
(7) 希望者のみ参加されるオプションツアー(別途料金の小旅行)の代金
(8) その他、上記①～⑥旅行代金に含まれるものに記載のないもの
- 取消料のかかる場合(お客様による旅行契約の解除)
お客様は下記の取消料を支払って旅行契約を解除することができます。(追加手配に際しては以下の取消料の規程に準じます。)
- 当社による旅行契約の解除
次の場合、当社が契約を解除することがあります。(一部明示)
(1) 旅行代金を期日までに支払って頂けないとき。
(2) 申込み条件の不適合。
(3) 病気・団体旅行への支障その他により旅行の円滑な実施が不可能なとき。
(4) 契約内容に合理的な範囲を超える負担を当社に求められたとき。
(5) 旅行者の数が契約書面に記載した最少催行人員に達しなかったとき。
この場合は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって23日以前に、旅行を中止する旨を旅行者に通知します。
(6) 天災地変、暴風、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社の関係し得ない事由が生じた場合において契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となるおそれ極めて大きいとき。
- 確定日程表について
確定した航空機の機名および宿泊ホテル名に記載された確定日程表は旅行開始日の7日前までに交付いたします。旅行開始日の10日前以降にお申込があった場合は旅行開始日前に交付することとなります。
- 当社の責任
当社または手配代行者が故意または過失によりお客様に損害を与えたときは損害を賠償いたします(お客様に起因する賠償額は1人15万円)ただし、次のような場合は原則として責任を負いません。
天災地変、暴風、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令、その他の当社又は手配代行者の関係し得ない事由により損害を被ったとき。
- 特別補償
当社のお客様が旅行参加中、急かつ偶発的な外傷の事故により生命、身体、または手荷物に被った一定の損害について旅行契約特別補償規程におよび死亡補償金として5,000万円、入院見舞金として入院日数におよび40万円、通院見舞金として通院日数におよび10万円、旅行品にかかる損害補償金(15万円を限度)ただし、一顧客あたりに対しての保証額は10万円を支払います。ただし、日程表において、当社の手配による旅行サービスの提供が一切行われず、旨が明示された日については、当該日にお客様が被った損害については補償金が支払われたい旨を明示した場合に限ります(当旅行参加中)といたします。
- お客様の責任
お客様の故意または過失により当社が損害を被ったときは、当該お客様は損害を賠償しなければなりません。
- 旅行保証
旅行日程に重要な変更が行われた場合には、当社はその変更の内容及び変更補償金を支払います。詳しくは「条件書」に準じます。
- 旅費・保証
(1) 旅費(バスタード): 旅行参加はバスタード記載の旅行有効期間を満たす旅費が必要で、旅費の取得及び現在お持ちの旅費が今回の旅行に有効かどうかの確認は、お客様の責任で行ってください。
(2) 日本国籍以外の方は、必ずご自身で自国の領事館・渡航先国の領事館・入国管理事務所に必要な書類の審査をご確認下さい。
- 渡航先の海外危険情報・危険発生
(1) 渡航先(国又は地域)によっては「海外危険情報」(国・地域)の渡航に関する情報が出ている場合があります。お申込みの際に当社より「海外危険情報」に関する書面をお送りします。また、ご出発までに必ずご自身で「海外安全ホームページ」<http://www.pulanz.info.jp/> までご確認ください。
(2) 渡航先の衛生状況について、厚生労働省「海外渡航者のための感染症情報ホームページ」<http://www.forth.gov/> をご自身でご確認ください。
- 個人情報の取扱い
当社は、ご提供頂いた個人情報(氏名、性別、住所、電話番号、FAX、Eメール、年齢、生年月日等)について、お客様との間の連絡のために利用させていただきます。お客様がお申込みいただいた旅行における運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配のために、運送・宿泊機関等及び手配代行者に必要な範囲内で提供させていただきます。その他、当社では(1) 当社の商品やサービス、キャンペーンのご案内、(2) アンケートの送付、(3) 統計資料の作成、(4) 保険会社との共有等に、お客様の個人情報を利用させていただいております。
- その他
(1) 当社と異なる場合でも旅行の再実施はいたしません。
(2) 運送機関の遅延、不通、天災地変等当社の関係し得ない事由が生じた時、観光内容の変更、行程等が生じることがありますが、当初の旅行内容のサービスが提供できるまで最善の努力をいたします。その他、現地事情により旅行中の観光地、宿泊地の変更が生じる場合がありますので予めお含みおき下さい。
- 旅行代金・旅行条件の基準日
この旅行条件および旅行代金は、2018年6月26日現在有効な運賃・料金を基準として算出されています。

お申込み・お問い合わせは下記へ

観光庁長官登録旅行業第975号

 日本旅行業協会(JATA)正会員

 ボンド保証会員

〒102-8642 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館4F 営業時間: 月～金 10:00～18:00(土・日・祝休み)

TEL: 03-3265-3015 FAX: 03-3265-1395 担当: 栗山 啓・吉田 翠

URL <http://www.eurasia.co.jp> e-mail group@eurasia.co.jp (総合旅行業務取扱管理者)

旅行業務取扱管理者は、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。この旅行の契約に際し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご連絡なく上記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

解除時期	取消料
旅行開始日の前日から起算して、さかのぼって30日前～21日前迄	お申込金全額(万円)
旅行開始日の前日から起算して、さかのぼって20日前～3日前迄	お支払対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日、前日、当日の場合	お支払対象旅行代金の50%
旅行開始日の解除及び運送不参加の場合	お支払対象旅行代金の100%